

「とにかく楽しんで!」

全校のみなさん、こんにちは。昨日無事に入学式を終え、本日より3学年一斉に学校教育活動をスタートできること、とても嬉しく思います。

2,3年生のみなさんはいち早く新年度をスタートしていますが、心境はいかがですか。初日はかつてのクラスメイトや担任の先生とのお別れから始まり、新しいクラスメ



イトや担任の先生との出会いがありました。この時期は誰しも期待よりも不安の方が大きいものです。とにかく少しでも早く慣れることが大切です。新しい出会いに感謝し、ここは一つ勇気を持って話しかけてみましょう。現在親しくしている人も最初は全く知らなかった人だしね。

また、君の周りに少し寂しそうに

している人がいたら、声をかけてみようよ。新しい友だちを増やすチャンスだよ。

昨日の入学式の来賓あいさつでPTA会長から新入生への発せられたメッセージは「とにかく楽しんでほしい!」でした。良いですね。ホンマそうですよね。何をやるにも「おもんな〜」とか思いながらやるのは良くないよね。要は自分自身の気持ちの持ち方次第だと思います。前向きな気持ちで勇気を持って一歩を踏み出そうよ。

25周年イヤーを大いに盛り上げよう!

今年度、本校は創立25周年を迎えます。5年前の20周年では記念行事が行われたのですが、今回はそのようなイベントは行いません。しかし、毎日の学校生活を確実に送りつつ、この1年間で行う学校行事は25周年イヤーとして大いに盛り上げようではありませんか。その方がゼツタイ楽しいし、よりやりがいや達成感を味わえると思います。どうせなら、ワクワクしながら取り組もうよ。



「相手の気持ちを想像した発言や接し方を徹底する」



4月8日(月)始業式の式辞において2,3年生のみなさんに「今年度しっかり頑張ってもらいたい」としてこの1点にしばって伝えました。1年生のみなさんは初めてここで話すこととなります。

直接だれかと面と向かって対話する機会が減り、LINEやメールなどSNSを使った文字でのやりとりが増える現代。今まで以上に「相手の気持ちを想像する力」が要求されます。想像せずに自分の感情や気分だけで

やりとりすると必ずと言って良いぐらいトラブルになるでしょう。また自分ではトラブルとは思っていないくても、相手が傷ついてしまうことになりかねないです。相手の気持ちを想像することで、言い方も変わってくるだろうし、優しく気配りをした接し方ができると思います。そこには良好な人間関係が生まれます。一人一人がこれをしっかり実行できたら、つまらないめ事やひいてはいじめに発展することはないでしょう

あと、「昨年度しっかり頑張ってもらいたい」として挙げた2つ。「めあてをもって清掃をする」「校歌をしっかり歌う」も引き続き頑張ってもらいたいですね。**新しくチームに加わっていただいた先生方を紹介します。**

3月22日(金)の離任式において教頭先生をはじめ7名の先生方とお別れをしました。



今回新たに8名の先生を迎えました。写真後列右側から、教頭先生、1年生英語科の2名の先生、養護の先生、前列右側からかしの木学級数学科の先生、1年生理科の先生、かしの木学級数学科の先生です。後、この日は来ておられず、写真には写っていませんが、1年生の音楽科の先生がいらっしゃいます。学級はもちろん、授業や部活動等、いろんな場面でお世話になると思います。みなさん、顔と名前を覚えてね。よろしく願いいたします。

